

西脇市立西脇病院 経営強化プラン評価

令和7年8月

I 項目別推進状況に係る評価（令和6年度実績） 【委員評価】◎：際立った成果 ○：概ね計画どおり △：要努力

事 項	取組項目	委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	委員6	委員7	自己評価
1 基本事項	(1) 今後果たすべき役割	○	○	○	○	○	△	△	B
	(2) 一般会計繰出金	◎	○	○	○	◎	○	○	A
	(3) 病院と地域との連携	◎	◎	○	◎	◎	○	△	A
2 医療の質の向上	(1) がん治療の医療体制の構築	○	○	○	○	○	△	△	B
	(2) 脳卒中の病病連携体制の構築	○	○	○	○	○	△	○	B
	(3) 幅広い糖尿病治療により選ばれる病院の構築	○	○	○	○	○	△	○	B
	(4) 資格等取得による人材育成	○	○	△	△	○	△	○	B
3 経営資源の強化	(1) 入院収益の確保	○	△	○	△	○	△	○	B
	(2) 外来収益の確保	△	△	△	△	△	△	△	C
	(3) その他収益の確保	○	○	○	○	○	△	○	B
	(4) 医療技術部門の取組	○	△	○	○	○	○	○	B
	(5) 地域連携への取組	◎	◎	○	◎	◎	○	○	A
	(6) その他の取組	◎	◎	○	○	◎	○	△	A
4 職員の確保と意欲の向上	(1) 医師確保	◎	◎	○	◎	◎	○	○	A
	(2) 看護師確保	△	△	△	△	△	○	△	C
	(3) 職員の意欲向上	○	◎	○	○	◎	○	○	A
5 再編・ネットワーク化	(1) 再編・ネットワーク化	○	◎	○	◎	◎	○	○	A

【自己評価】 A：実績>目標 B：目標>実績>前年 C：目標・前年>実績

Ⅱ 評価等のコメント

委員1	経営改善のためには、将来分析をした上での積極的な変革が必要かと思います。
委員2	物価、人件費高騰によるコスト増加部分は診療報酬改定、自治体レベルで考慮、検討されるべき部分ですが、病床稼働率、外来患者数の確保は、病院の責任範囲内で、目標達成に向けて努力するべき部分です。病院へのアクセス、リハビリにおける病院ならではの設備、技術向上に向けた取組みにおいて、効果が見込めるものは投資をしても行うべきだと思います。検診においても、病院ならではのアドバイス、かかりつけ医との連携による、検診から精密検査へのスムーズな移行など、病院機能を生かした取組みをされることを期待しています。医療の質の確保と収益向上に向けた取組みは、職員のモチベーションが鍵となります。コスト削減も重要ですが、まずは収益を伸ばす方向で頑張ってくださいと思います。
委員3	概ね、努力成果が認められてくると思います。
委員4	急性期の自治体病院の赤字については、大半の病院で赤字と言われていますが、現実どの程度の額なのかはわかりませんが、先日、北播磨総合医療センターの赤字が9億と新聞で公表されていました。他の近隣の病院でも同様の状況と知ると、個々の病院だけの努力では難しい問題と感じました。2026年度の診療報酬の改定内容によって、少しでも見直しできることがあれば良いですが・・・。8/29の委員会で、他の先生がおっしゃっておられたように、黒字経営や赤字の少ない所がどのような取組みをされているのか等、西脇病院にも取り入れられることがあるか、検討していただけたらと思いました。
委員5	医師の確保については、とても頑張っておられ、素晴らしいと思います。外来や入院収益を上げるのには、やはり看護師不足が大きな原因だと思います。会議でも質問しましたが、奨学金制度について、インターンシップの時に案内されているとの事でしたが、高校の進路指導と連携するのはどうかとも思いました。他府県の大学へ行っても、西脇病院で働きかけになればと思いました。
委員7	地域連携に関しては、西脇市レベルの地域包括ケアシステム構築とともに、北播磨圏域レベルでの連携を視野に、人とモノの共有で、例えば、がん拠点病院の維持ができないかどうかなど、地域医療連携推進法人のような枠組も視野に人員確保を考えていただけたらどうかと考えます。より良い連携による医療体制確保のため、ご協力させていただけることがあれば、ご教示ください。